学校番号	211

令和5年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	美術Ⅰ　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○　感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと目的や機能から考える「鑑賞」の分野について学習します。
○　一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。周囲と自分の関わりや新たな気付きが表現につながることに留意し、表現形式の特性や形体・色彩、材料や素材の扱い方、使用方法を学びながら、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきます。
○　完成作品のプレゼンテーションや相互鑑賞をおこないます。また展覧会を鑑賞しレポート作成します。

2　学習の到達目標

○　造形的な視点について知識や理解を深め、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表現を工夫する技術を身につける（知識および技能）。
○　造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、新たな視点や気付きをもって創造的に発想・構想する。美術文化に対する見方や感じ方を深め、他者の作品を認め相互理解を図ることにより、客観的視点を養う（思考力・判断力・表現力等）。
○　主体的に美術の創造活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かな生活を営む態度を養い、生涯を通じて美術を愛好する心情を育てる（学びに向かう態度）。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	形・色彩・材料などの性質や造形的特徴をとらえて主題に沿った創造的な表現が行えているか、材料や用具の特性を生かして工夫した表現ができているかを評価します。	造形的な見方・考え方・感性・想像力を働かせているか。課題や目的・機能・美しさを理解し、主題を生成し、創造的な表現できているか。また、他者の作品や美術文化の良さを理解し、自身の作品の客観的視点が養われているかを評価します。	主体的に創造的活動に取り組めているか、新たな気づきや視点を大切にし、表現の喜びをあじわっているかを評価します。
評価方法	制作過程、観察、作品 アイデアスケッチ ワークシート	制作過程、観察、作品 アイデアスケッチ ワークシート、レポート	制作過程、観察、作品 ワークシート、鑑賞活動やグループワーク
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します			

4 学習の活動 （評価方法の観点 a:知識・技能、b:思考・判断・表現、c:主体的に学習に取り組む態度）

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザイン基礎・色彩構成	【デザイン】【鑑賞】 1、主題の設定:簡単なモチーフをもとに、色彩使った色彩構成。 2構想を練る:主題から構図や配色など造形的な視点を大切にして構想を練る。 3、制作:材料や用具の特性を生かし、表現する。 4、鑑賞:お互いの完成作品による振り返りと相互鑑賞。	a:(知識)形・色彩の性質や造形的特徴をとらえて主題に沿った創造的な表現が行えているか、(技能)意図に応じて材料や用具の特性を生かして工夫した表現ができているか。 b:(発想・表現)造形的な見方・考え方を働かせ、課題・美しさを理解し、創造的な表現できているか。(鑑賞)他者の作品の良さを理解し、表現の理解を深めたか。 c:アイデアスケッチなどで構想を練り創造的な表現ができたか、主体的に取り組めたか。	製作途中の作品 提出作品	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況 製作途中の作品 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート
	素描・鉛筆デッサン	【絵画】【鑑賞】 1、主題の設定:基本形態をモチーフとして精密デッサン。 2、構想を練る:主題から構図や陰影など造形的な視点から構想を練る。 3、制作:対象をよく観察し、用具の特性を生かし表現する。 4、お互いの完成作品による振り返りと相互鑑賞。	a:(知識)形や明度の性質や造形的特徴をとらえて創造的な表現が行えているか、(技能)描写に応じて材料や用具の特性を生かして工夫した表現ができているか。 b:(発想・表現)造形的な見方・考え方を働かせ、創造的な表現できているか。(鑑賞)他者の作品の良さを理解し、表現の理解を深めたか。 c:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や観察の活動に主体的に取り組めたか。	製作途中の作品 提出作品	取り組み状況、 製作途中の作品 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート	取り組み状況 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート

夏休み		【夏休みの課題】【鑑賞】 ①高校展鑑賞レポート ②自由制作	a：（知識）形・色彩の性質や造形的特徴をとらえて主題に沿った創造的な表現が行えているか、（技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かして工夫した表現ができているか。 b：（発想・表現）造形的な見方・考え方を働かせ、課題・美しさを理解し、創造的な表現できているか。（鑑賞）：美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考え方などを持ち、理解できたか。 c：主体的に多様な表現に関心を持ち、自分の興味関心がある分野の作品に意欲的に取り組めたか。	提出作品 鑑賞レポート、プレゼンシート	提出作品 鑑賞レポート、プレゼンシート	提出作品 鑑賞レポート、プレゼンシート
2学期	油彩基礎・静物	【絵画】【鑑賞】 1、主題の設定：クロッキーとワークシートから、対象の魅力に気づく。 2、構想を練る：主題から構図や配色など造形的視点を大切にして構想を練る。 3、制作：油絵道具の特性と表現方法を学び、創意工夫して表現する。 4、鑑賞：お互いの完成作品の良さを振り返りシートをもとに共有する。	a：（知識）形・色彩の性質や造形的特徴をとらえて主題に沿った創造的な表現が行えているか、（技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かして主題を追求できているか。 b：（発想・表現）造形的な見方・考え方を働かせ、感じ取ったことや考えたことを創造的に表現できているか。表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練れたか。 （鑑賞）他者の作品の良さを理解し、表現の理解を深めたか。 c：対象を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組めたか。	製作途中の作品 提出作品	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況、 製作途中の作品 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況、 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート
	立体基礎・走る石	【彫刻】【鑑賞】 1、主題の設定：リアルな石を紙粘土と着彩で表現し、おもちゃの車をつける意外性。 2、構想を練る：主題から造形的な視点を大切にして構想を練る。 3、制作：材料や用具の特性を生かし、表現する。 4、鑑賞：お互いの完成作品による振り返りと相互鑑賞。	a：（知識）形・色彩の性質や造形的特徴をとらえて主題に沿った創造的な表現が行えているか、（技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かして工夫した表現ができているか。 b：（発想・表現）造形的な見方・考え方を働かせ、形体、色彩など工夫して表現の構想を練り、創造的な表現できているか。（鑑賞）他者の作品の良さを理解し、表現の理解を深めれたか。 c：モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や観察の活動に主体的に取り組めたか。	製作途中の作品 提出作品	アイデアスケッチ 取り組み状況 製作途中の作品 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート	アイデアスケッチ 取り組み状況 提出作品 振り返りシート 相互鑑賞シート

3学期	切り絵	【デザイン】【鑑賞】 1、主題の設定：詩や物語をモチーフとした切り絵を制作する。図案はオリジナルとする。表現したい主題を理解する。 2、構想を練る：主題から発送を広げ、構図や配色など造形的な視点を大切にしながらアイデアスケッチで構想を練る。 3、制作：発想や構想に応じて技法や材料の特性を生かし、切り絵の仕組みや装飾性を理解し、美しく表現する。 4、鑑賞：お互いの完成作品を振り返りシートを元に発表しあい、作者の心情や表現の工夫を共有する。	a：（知識）形・色彩の性質や造形的特徴をとらえて主題に沿った創造的な表現が行えているか、（技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かして工夫した表現ができているか。 b：（発想・表現）造形的な見方・考え方を働かせ、切り絵の特性・美しさを理解し、創造的な表現できているか。（鑑賞）他者の作品の良さを理解し、表現の理解を深めたか。 c：アイデアスケッチなどで構想を練り創造的な表現ができたか、主体的に取り組めたか。切り絵に関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練り表現しようとしたか。	ワークシート アイデアスケッチ 製作途中の作品 提出作品 相互鑑賞シート	アイデアスケッチ 取り組み状況 製作途中の作品 提出作品 相互鑑賞シート	ワークシート アイデアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート 相互鑑賞シート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度